

「掲示期間：平成29年6月5日～6月20日」

アルプス農協管内農業技術者協議会

適期中干し実施で適正生育量へ誘導

中干しの開始は

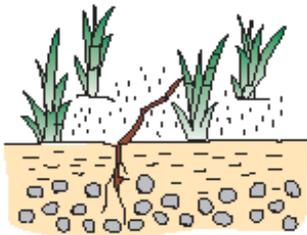
田植えの1ヶ月後頃までに

遅れずに開始！

(5/10頃の場合、6/10頃)

中干しの程度

(一発仕上げとせず、幼穂形成期まで程度を調整します)

ほ場条件	乾きやすい圃場 (砂質田・黒ボク等)	乾きにくい圃場 (半湿田・粘質田)
中干しの程度	3日間程度で弱めに干す	5～7日間程度で強めに干す
中干し後の状態	 <p>・小さなヒビが入る程度</p>	 <p>・足が少し沈む程度に干す</p>

中干しが終了した圃場から **間断かん水** を行う。

品質を左右する適期・適切な中干し！

- * 中干しが遅れると根の量が少なくなり、品質低下に繋がります。
- * 強すぎる中干しは、根を傷めたり、急激な葉色低下と穂数不足を招きます！